

## ご 注 意

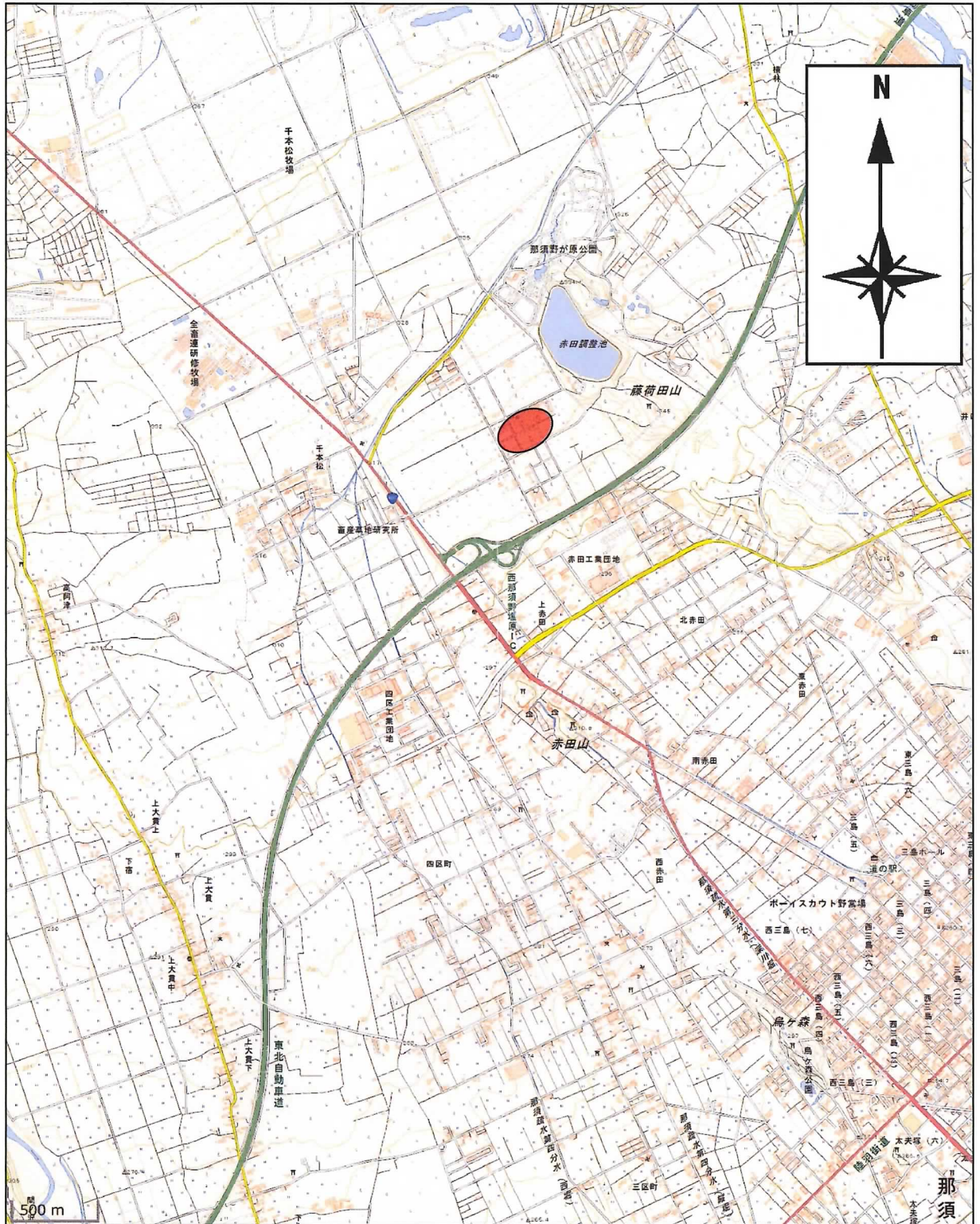
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。（建築基準法施行令第93条）

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。


したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県県土整備部建築課

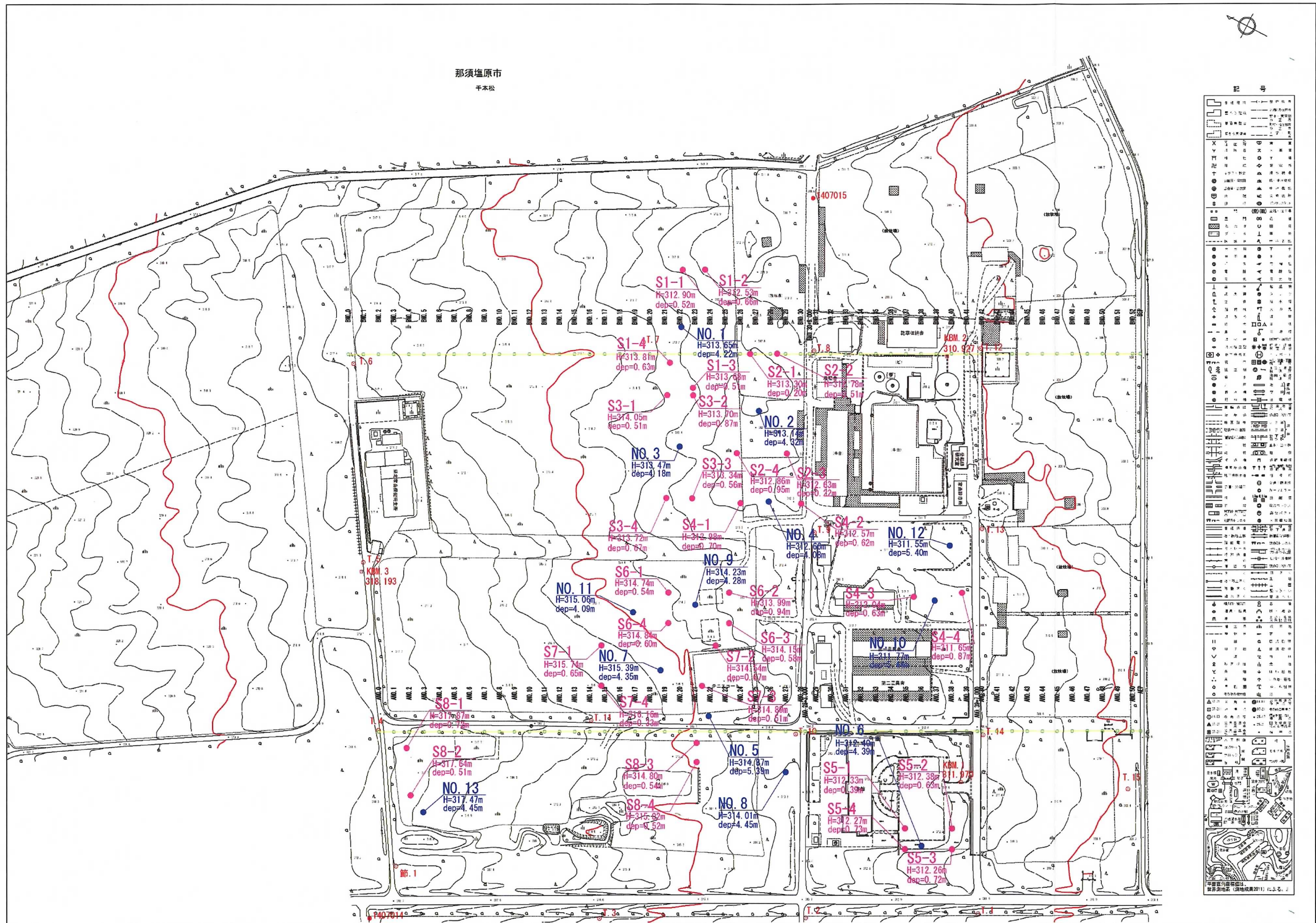
# 調査位置案内図



※国土地理院 HP「地理院地図」より

 : 調査位置





# ボーリング柱状図

調査名 設計委託 畜産酪農研究センター整備工事 地質調査

ボーリングNo																				
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1		調査位置	栃木県那須塩原市千本松298地内				北緯	36° 55' 30.4"				
発注機関					調査期間	平成26年12月19日～26年12月20日			東経	139° 56' 48.0"			
調査業者名					主任技師	現場代理人		コア鑑定者	ボーリング責任者				
孔口標高	TP +313.65m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	半自動落下	
総掘進長	4.22m	度	0°	向				エンジン	EA-10N	ポンプ	SP-40		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位(m)/測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		掘進月日		
											深 (m)	10cmごとの打撃回数			打撃回数/貫入量 (cm)	深 (m)	試験名および結果	深 (m)	採取番号		採取方法	
												0	10	20								0
	313.45	0.20	0.20		玉石混り砂礫	黒			礫はφ60～80mm程度の亜円礫主体φ120mm程度の玉石が混入するマトリックスは粗・中砂で全体に密である		1.15 1.19	60/4	60/4	450	→							
					玉石混り砂礫	暗灰～暗青灰			礫はφ50～70mm程度の亜円礫主体最大礫径φ100mmを確認マトリックスは粗・中砂で全体に密であるφ10～30mm程度の亜円礫が所々に混入する		2.00 2.06	60/6	60/6	300	→							12/19
					玉石混り砂礫						3.15 3.34	15/9 45/9	60/19	95	→							12/20
	309.43	4.02	4.22		玉石混り砂礫						4.15 4.22	60/7	60/7	257	→							







# ボーリング柱状図

調査名 設計委託 畜産酪農研究センター整備工事 地質調査

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 4		調査位置	栃木県那須塩原市千本松298地内			北緯	36° 55' 27.0"					
発注機関				調査期間	平成 27年 1月 19日 ~ 27年 1月 19日		東経	139° 56' 44.9"					
調査業者名				主任技師			現場代理人	コア鑑定者					
ボーリング責任者													
孔口標高	TP +312.66m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	SD-3A	ハンマー落下用具	半自動落下	
総掘進長	4.08m	度	0°	向				エンジン	NFD-10	ポンプ	V5		

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	層度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		掘進月日		
											深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値	深 (m)	試験名および結果	深 (m)	試料番号	採取方法		室内試験 ( )	
1	311.41	1.25	1.25		表土 (粘性土)	黒褐			0~0.50mまで黒ボク 0.50m以深はロームで砂分が混入する φ10~15mm程度の亜円礫が混入する		1.15	2	22	36 6	60 26	69						
2					玉石混じり砂礫	褐灰			礫はφ20~40mm、φ5~10mm程度の 亜円礫が混在 砂は中~粗砂 2.5m以深は逸水がみられる φ100mm程度の玉石が連続する		1.41	18	18	24 7	60 27	67						
3											2.42	60			60	9	200					
4	308.58	2.83	4.08								3.15	60			60	9						
											3.24	60			60	8						
											4.00	8			60	8	225					
											4.08											







# ボーリング柱状図

調査名 設計委託 畜産酪農研究センター整備工事 地質調査

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 7		調査位置	栃木県那須塩原市千本松298地内				北緯	36° 55' 27.4"		
発注機関					調査期間	平成 26年 1月 16日 ~ 26年 1月 17日		東経	139° 56' 39.6"		
調査業者名				主任技師			現場代理人	コ ア 鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP +315.39m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 0°	使用機種	試錐機 KR100H	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	4.35m	度	0°	向				エンジン	NFD-10	ポンプ	V5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深度 (m)	採取方法	掘進 月日	
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)						N 値
												0	10	20							
	315.04	0.35	0.35		盛土 (礫まじり粘性土)	暗褐色			礫混じり粘土主体 φ100mm程度のコンクリガラが混入する		10	20	30	60							
1											1.15	22	23	60	67						
2									礫はφ10~30mm程度の亜円礫主体 砂は細~中砂で粒径不均一 所々で礫径がφ50~70mm程度となる 2.7m以深は逸水がみられる 礫径最大φ150mmを確認		1.42	18	20	22	60	64					
3						褐色					2.43	20	24	16	60						
4	311.04	4.00	4.35		玉石混じり砂礫						3.15	20	24	16	60						
											3.39			4	24						
											4.15	26	34		60						
5											4.35			20	90						

# ボーリング柱状図

調査名 設計委託 畜産酪農研究センター整備工事 地質調査

ボーリングNo																				
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 8		調査位置	栃木県那須塩原市千本松298地内				北緯	36° 55' 24.0"			
発注機関					調査期間	平成 27年 1月 20日 ~ 27年 1月 20日			東経	139° 56' 38.7"		
調査業者名				主任技師			現場代理人	ア 鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	TP +314.01m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	SD-3A	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	4.45m	度	0°	向				エンジン	NFD-10	ポンプ	V5	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験					原位置試験	試料採取			室内試験	掘進月日		
										深 度 (m)	10cmごとの打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)		深 度 (m)	試験名および結果	深 度 (m)			試料番号	採取方法
											0	10	20									
	313.21	0.80	0.80		玉石混粘性土	黒																
1										1.15	22	15	16	53/30	53							
2										1.45												
										2.15	18	20	22	60/30	60							
3										2.45												
										3.15	11	18	36/5	65/25	78							
4										3.40												
	309.56	3.65	4.45							4.15	13	11	27	51/30	51							
										4.45												





# ボーリング柱状図

調査名 設計委託 畜産酪農研究センター整備工事 地質調査

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 10		調査位置	栃木県那須塩原市千本松298地内			北緯	36° 55' 22.9"						
発注機関					調査期間	平成 26年 1月 20日 ~ 26年 1月 20日		東経	139° 56' 44.6"					
調査業者名				主任技師	現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者						
孔口標高	TP +311.77m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 0°	使用機種	試錐機	KR100H		ハンマー落下用具	半自動落下	
総掘進長	5.44m	度	0°	向				エンジン	NFD-10	ポンプ	V5			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験深度 (m)	試験名および結果	試料採取深度 (m)	採取番号	採取方法	室内試験 ( )	掘進月日				
											深	10cmごとの打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)								N 値			
												0	10	20												
	311.47	0.30	0.30		玉石混り砂	黒			0.20~0.30m間は粘土状		1.15	15	18	5	38	38										
1	310.42	1.05	1.35		玉石混り砂	褐灰			礫はφ5~30mm程度の亜円礫主体所々でφ50~70mm程度の礫径となる砂は細~中砂で粒径不均一シルト混じり細砂		1.45	19	27	14	60	69										
2	309.92	0.50	1.85		砂質土	褐灰			粒径ほぼ均一		2.15	38	20	2	60	86										
3	308.07	1.85	3.70		玉石混り砂				礫はφ5~30mm程度の亜円礫主体所々でφ50~70mm程度の礫径となる砂は細~中砂で粒径不均一		3.15	10	18	24	52	52										
4	307.57	0.50	4.20		砂質粘土	黄褐			粘性強い砂は細砂		4.15	16	22	22	60	62										
5	306.33	1.24	5.44		玉石混り砂	褐灰			礫はφ5~30mm程度の亜円礫主体所々でφ50~70mm程度の礫径となる砂は細~中砂で粒径不均一		5.15															
											5.44															





# ボーリング柱状図

調査名 設計委託 畜産酪農研究センター整備工事 地質調査

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 12		調査位置	栃木県那須塩原市千本松298地内				北緯	36° 55' 23.1"		
発注機関					調査期間	平成 26年 1月 21日 ~ 26年 1月 21日		東経	139° 56' 46.1"		
調査業者名					主任技師			現場代理人	コア鑑定者		
ボーリング責任者											
孔口標高	TP +311.55m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 KR100H	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	5.40m	度	0°	向				エンジン	NFD-10	ポンプ	V5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験	試験名および結果	採取試料番号	採取方法	室内試験 ( )	掘進月日
											深	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	度							
	310.95	0.60	0.60		表土(玉石混じり砂)	褐灰~暗褐			0~0.30m間は玉石混じり砂礫 0.30~0.40m間は褐灰色の砂礫 0.40~0.60m間は暗褐色の礫まじり粘土		1.15	10	12	6	28						
1										1.45	27	13	14	54							
2										2.15	27	13	14	54							
3										2.45	18	18	21	57							
4										3.15	18	18	21	57							
5										3.45	32	28	7	60							
										4.15	32	28	7	106							
										4.32											
										5.15	18	20	22	60							
	306.15	4.80	5.40		玉石混じり砂礫	褐灰			礫は5~30mmの亜円礫主体 所々で50~70mm程度の礫径となる 砂は細~中砂		5.15	18	20	22	72						
										5.40											

